

篆刻

登録番号 K11-014

平成24年4月1日～平成24年5月31日



篆刻 (てんこく)

この印面の中を「方寸の世界」と言い限られた空間の中に言葉と文字をモチーフに使い朱と白による無限の宇宙を作っていきます。

書画の落款（サイン）として多く利用されるが、押された印影自体が鑑賞の対象となります。文章の味わい、文字の構成、刀の切れ具合等が見どころとなり、自己の知識、技術、情緒が作品に反映されます。